

マテリアリティと指標・目標

Daigasグループは、「中期経営計画2026」において、マテリアリティを「エネルギーのカーボンニュートラル化」「お客さまと社会のレジリエンス向上」「お客さまの価値観に寄り添う先進的で多様なソリューションの共創」「従業員と企業が共鳴し高め合う環境づくり」「健全でしなやかな経営基盤の維持・向上」と特定し、経営戦略との連動性を高め、「ミライ価値の共創」「従業員の輝き向上」「経営基盤の進化」の実現に資する取り組みを推進していきます。

| 重要課題 (マテリアリティ) | ESG 指標 | 2026年度目標 | 2030年度目標 | SDGs への貢献 |
|--|---------------------------------------|-------------------------------|---|-----------|
| エネルギーの カーボンニュートラル化 | CO ₂ 排出削減貢献量 ^{※1} | 700万トン | 1,000万トン | |
| | 再エネ普及貢献量 | 400万 kW | 500万 kW | |
| | 再エネ電源比率 | 30%程度 | 50%程度 | |
| | グループCO ₂ 排出量 | — | 国内▲500万トン (2017年度比) | |
| | 自社オフィス・社用車CO ₂ 削減率 | 67% | 100% | |
| | e-メタン社会実装の推進 | e-メタン サプライチェーンPJにおける最終投資決定 | 1%導入 | |
| | メタネーション技術開発の推進 | SOEC GI 基金事業第2フェーズ移行 | SOEC パイロットスケール (400Nm ³ /h 級) での技術確立 | |
| お客さまと社会の レジリエンス向上 | 重大事故および自社起因の 重大供給支障件数 | ゼロ | ゼロ | |
| | 強靱な設備形成 | 防災・経年対策の推進 | | |
| お客さまの価値観に 寄り添う先進的で多様な ソリューションの共創 | お客さまアカウント数 | 1,090万件 | 1,150万件 | |
| | お客さま満足度 | 90% | — | |
| | イノベーションの推進 | 新ビジネス・新サービスの創出 | | |
| 従業員と企業が共鳴し 高め合う環境づくり | 女性管理職昇格比率 | 20%以上 | 30%以上 | |
| | 女性総合職採用比率 | 30%以上 | 30%以上 | |
| | ワークエンゲージメントスコア ^{※2} | 50以上 | 50以上 | |
| | 新卒・キャリア採用 (総合職) 合計数 | 3カ年累計 330人 | — | |
| | 次世代経営人材の準備率 | 250% | — | |
| 健全でしなやかな 経営基盤の維持・向上 | 女性取締役比率 | 25%以上 | 30%以上 | |
| | 重大な法令違反件数 | ゼロ | ゼロ | |
| | DX 中核スタッフ人材の確保 | 300人 | — | |
| | 人権の尊重 | 自社およびサプライチェーン全体での人権尊重の取り組みの推進 | | |
| | 地域コミュニティへの貢献 | 地域共生の取り組みの推進 | | |
| | LBS 事業の持続的成長 | LBS 事業における ESG の独自取り組みの推進 | | |

※1 2017年度以降にお客さま先や自社事業活動に導入する高効率設備や低炭素エネルギー等により、算定年度1年間にCO₂排出を削減すると推定される効果を算定

※2 アドバンテッジタフネス調査を利用している企業のワークエンゲージメント結果における偏差値